

「福祉用具の選定・適合の基本」

1 開催主旨

福祉用具は市場に多く流通しており、身近な存在になってきました。しかし、その選定や適合技術には用具ごとの特徴があることや、その適合技術の専門性についてはあまり理解されていません。

福祉用具は使う人それぞれの状況（特に身体状況）の適切な評価を基に、福祉用具等の環境との適合を図るため、作業療法士・理学療法士の専門性と強く連動します。そのため専門家としての「必要性」を示す役割が求められます。しかし、臨床場面でその技術を学ぶ機会は乏しく、経験の中で知見を積み重ねることが難しい場合もあるのではないのでしょうか。

本研修では、専門的な身体評価を基に適合を図らなければならない福祉用具を取り上げ、その選定・適合に関する専門的な技術を習得する入門編として、少人数で実技を中心に、意見交換も行いながら福祉用具に対する理解を深め、実践につなげることを目指します。

2 主催 宮城県介護研修センター

3 共催 一般社団法人宮城県作業療法士会

4 対象 宮城県内の作業療法士・理学療法士

5 定員 各コース 8名（先着順） ※各コース 単日みの参加は不可。
※2コース受講可能な方を優先。

6 参加費 無料

7 申込方法 **申し込み締め切り：令和4年11月4日（金）**

下記 Google フォームでお申し込みください。

下記の URL または QR コードよりお申し込みください。

※QR コードが上手く読み取れない場合は、お手数ですが URL よりお申し込みください。 URL：<https://forms.gle/F47KNBt3WXGvBDEFA>

定員に達した場合はホームページでお知らせします。ご確認してからお申し込みをお願いします。



8 会場 宮城県介護研修センター 多目的ホール

〒989-4103 宮城県大崎市鹿島台平渡字上敷 19-7

9 講師 宮城県介護研修センター 作業療法士 大場 薫
理学療法士 廣島 志保

① ALFA (アルファ) コース【車椅子の基礎知識と選定のための評価】

目 的	<p>「基本が大事！車椅子シーティング入門」</p> <p>車椅子のことは授業でしか勉強していないという方や、業者さんに聞くしかないと思っている方も多いのではないのでしょうか。シーティングは「ヒトの座位姿勢と、それを重力空間上で保持するための（車）いすとで構成される概念」※と定義されており、「座位姿勢」と「車椅子」、両者の知識が選定技術の基礎となります。ALFA コースでは車椅子の構造の基礎知識とともに種類を理解すること、「座位姿勢」の評価の基本を実践できることを目指します。</p> <p>※光野有次・吉川和徳著『シーティング入門-座位姿勢評価から車いす適合調整まで』（2007）</p>
日 時	<p>①② 令和4年11月19日（土） 13時30分 から 16時</p> <p>③ 令和4年12月 3日（土） 10時 から 12時30分</p>
プログラム	<p>①車椅子の構造と取扱い、車椅子の種類</p> <p>②車椅子の紹介・乗車</p> <p>機種ごとに車椅子の特徴を紹介し、調整可能部分を確認します。乗車、介助しながら機種ごとの違いを体験します。</p> <p>③座位能力・身体寸法の評価</p> <p>座位能力分類、モビリティレベルの考え方</p> <p>身体寸法評価方法とその意味</p>

② BRAVO (ブラボー) コース【車椅子適合技術の基本】

目 的	<p>「知っているとは姿勢が変わる！車椅子の調整の仕方」</p> <p>シーティングという言葉は知っていても、「どのように姿勢を考えて、採寸や調整したら良いか分からない」「興味はあるけれど、工具に触れたことがない」こともあるかもしれません。BRAVO コースでは実際にモジュラー車椅子を使用し、評価から車椅子適合まで基本的な実習を皆様と勉強したいと思います。工具の使い方がわからないなど不安があるという方、ぜひこの機会に使い方も含め学んでみませんか？</p>
日 時	<p>① 令和5年1月14日（土） 13時30分 から 15時30分</p> <p>② 令和5年1月28日（土） 13時15分 から 16時30分</p>
プログラム	<p>①車椅子選定のための身体評価と車椅子寸法計測、調整に必要な工具</p> <p>②体験実習「工具を使用したモジュラー車椅子の調整体験」</p> <p>※Revo を使用した車椅子の調整体験。2人1組で、①で計測した身体寸法に合わせてモジュラー車椅子を調整します。</p>